

栃木県大田原市：健康推進事業

スマホ歩数計を利用したウォーキングをサポートする

課題

- ✓ 将来の医療費・介護費増大を未然に防ぐ観点から、多くの自治体において「ウォーキングイベント」を実施していますが、「ウォーキングに関心の高い住民だけが参加」「一過性で習慣化されにくい」「運営側の負荷が大きい」うえに定量的な把握が困難といった課題がありました。

提案内容

- ✓ 幅広い層の住民が手軽に参加
手持ちのスマートフォン（Android、iPhone）に専用アプリ「スマホ歩数計」をインストールするだけでウォーキングイベントを楽しめるので、参加のハードルが低く、幅広い層の住民に参加してもらうことが可能です。
- ✓ ウォーキングの習慣化に効果的
歩数と連動した仮想の旅コンテンツとして、自治体の名所や、「奥の細道」「東海道五十三次」など全国の名所を巡る旅を楽しめます。「歩数ランキング情報」が確認できるなど参加者をモチベートする仕掛けにより、住民の自発的な参加とウォーキングの習慣化を推進できます。
- ✓ 運営側は負荷が少なく、日々の状況も簡単に把握
ウォーキングの習慣化に伴い、イベントを頻繁に開催することなく住民の健康を推進できます。運営側の負荷を減らすとともに参加者数や日々の運動状況を数字で把握でき、住民の運動・健康状態の見える化、改善につなげることができます。

成果・効果

平成25年5月 大田原市様でスタート

平成26年12月 県域を越え8自治体に拡大



大田原市：平成25年5月 当初の利用者数 約3,000人
 平成27年7月29日の利用者数11,137人 (市民の約15%が利用)



問合せ先：富士通株式会社 関越ビジネスイノベーションセンター 電話：048-788-1312